

第58号 奈良パンジーの会

令和4年5月 発行

パンジー通信

🔍 ホームページ <https://www.pansy-nara.net/>

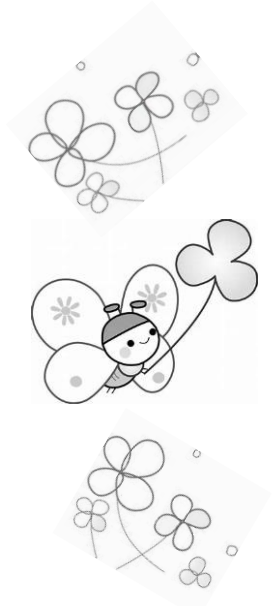
📘 フェイスブック <https://m.facebook.com/pansynokainara/>

🐦 ツイッター https://twitter.com/pansy_nara_ld/

パンジーの会は、LD及びADHD、アスペルガー症候群、高機能自閉症、軽度知的障害など、発達障害児（者）の親・本人の会です。

パンジー通信五十八号 目次

- ・全国LD親の会 近畿ブロック会議 R4.3.6 2
- ・運営部 パンジーの会30周年記念講演会・レシートキャンペーン報告..... 3
- ・アド部 行政等訪問活動報告
小中高部 奈良県教育委員会訪問報告 4
- ・土曜会青年部 デイキャンプ報告 5～6
- ・パンジー各部活動報告
運営部・小中高部・アド部（高卒相当以上）
ピアカン、土曜会各部 7～8
- ・書籍案内 8



皆様 こんにちは。パンジー代表の入船です。

パンジーの会は、この2年間のコロナ禍で、大きな変革を行いました。一昨年4月よりZoomによるオンライン役員会や研修会を開催しています。昨年12月に開催した小瀬古先生の研修会は、パンジー会員だけでなく全国各地から40名の参加を頂きました。全国や近畿ブロックへも同様な広がりが出来てきました。

しかしながら、やはり会員相互のコミュニケーションは以前に比べて少なくなり、私たちの子供たちの精神までも内向きのものとなっているようです。

そこで、今年は出来るだけライブな交流会を企画してまいります。

その交流会で具体的な悩みの解決策を皆さんと作り上げればと思っています。

パンジーの会の会員相互はもとより、より多くの発達障害児・者を持つ親の方々の輪をこれからも広げていきましょう。

近畿ブロック会議報告

開催日時 2022年3月6日(日) 13:00~17:00

出席者 当番会 明日葉 おたふく会 翼 たつの子 トムソーヤ
らっきょうの花 パンジー はあとりんく sky
(理事・評議員) 井上、入船、武政 計:22名参加 欠席会なし

【議題】 I. 第33回 NPO 法人全国 LD 親の会評議員会報告(資料1)

1. 組織運営に関する審議

- ①第15回総会(資料2)②第16回総会③入退会について④2022年度会費請求について
- ⑤2022年度正会員名簿更新について⑥2022年度構成調査提出手続について
- ⑦ここ10年の親の会のあゆみ

2. 事業実施に関する審議

(1) LD等の発達障害に関する研究事業

- ①一般社団法人日本LD学会②合理的配慮と基本的環境整備実例収集
- ③今後の研究事業について

(2) LD等の発達障害に関する理解啓発事業

- ①会報「かけはし」94号②第21回公開フォーラム 「教育から就業への移行」
- ③2021年度特別支援教育支援員養成ビデオ講座
- ④2022年度特別支援教育支援員養成ビデオ講座
- ⑤全国HP⑥ブログ ・Canpan ブログ <http://blog.canpan.info/support-tool/>
- ⑦理解啓発冊子販売事業(収益事業)⑧今後の講演会・研修会のありかたについて
- ⑨原稿依頼

(3) LD等の発達障害のある人及び家族等の支援事業

- ①空白県対応②親の会設立支援③2022年度研修会④2021年度 青年の交流会(オンライン)
- ⑤各会からの会報⑥各ブロックからの報告(資料3)

(4) LD等の発達障害のある人に対する支援・制度の充実に向けた活動事業

- ①2021年6月4日「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律(障害者差別解消法)」の一部改正法が公布
- ②2023年度予算要望(資料4,5)③文部科学省関連④JDDnet 関連⑤日本障害者協議会
- ⑥全国特別支援教育推進連盟

II. 近畿ブロック確認事項

- ① 2022年度近畿ブロック研修会について・日時:2022年10月1日
- ② 2022年度近畿ブロック青年の集いについて
- ③ 近畿ブロック体制について・近畿ブロック会計状況確認(資料6)
・近畿ブロック全国評議員・会計・会議当番会確認(資料7)
- ④ 近畿ブロック会費について
- ⑤ 資格取得のための教育、試験に関する配慮等の事例について

III. その他

- ・各会の活動報告(資料8-1~8-9)・次回近畿ブロック会議日時:2022年7月10日
- <配布資料>1,第33回評議員会議事録 2,定款変更新旧対照表(案)
- 3-1,北海道ブロック報告 3-2,関東・東北ブロック報告
- 3-3,東海・北陸ブロック報告 3-4,近畿ブロック報告
- 3-5,九州ブロック報告
- 4,特別支援教育行政の現状と課題(令和3年度特別支援教育総合研究所セミナー資料)
- 5,令和4年度障害保健福祉部予算案概要
- 6,2021年度決算・2022年度予算案参考資料(2021年度決算・2021年度予算案)
- 7,近畿ブロック全国評議員・会計・会議当番表
- 8,各会の活動報告(1-9)

運営部

パンジーの会30周年記念講演会報告

昨日12月4日(土)パンジーの会30周年記念講演会を三郷町サテライトオフィス35にて訪問看護ステーションみのり所長小瀬古伸幸氏にお越しいただき、発達障害のある子(人)がひきこもりにならないために~今のままで大丈夫?家族が今からできること~と題し、初のZOOMでのオンライン講演会を開催しました。保護者や支援者などの一般参加31名、会員14名の計45名が参加しました。

チャット機能を使い、参加者の意見を聞きながら、最初の一時間で発達障害の特性を、その後、ひきこもりになっているお子さんや人との関わり方や関わる際の心構えをお話しいただき事前にいただいていた質問やチャットでの質問に答えていただきました。

会員向けの勉強会を含め小瀬古先生からのお話しは3回目となりますが、今回も大変勉強になりました。

参加者からは、具体的な例が多くて、話が分かりやすかった、自分の質問以外の他の方の質問の説明もすごく参考になった、ひきこもりについての知識がまったくなかったのととても子育ての参考になった、今まで娘のことを思ってアドバイスやサポートしてきたが、価値観を押し付けていたかもと反省した、保護者目線での困り感など私では理解しきれないこどもの思いを紹介してくださってとても参考になりました 週明けからの子どもたちとの関わりに参考にしたい、などのたくさんの感想をいただきました。また今後、支援者向けや発達障害のある人の就労や社会参加についてなどの講演会を開催してほしいなど、さまざまなご希望やご意見もいただきました。アンケートへのご協力ありがとうございます。

お忙しい中、講師をしていただきました小瀬古先生、参加者の皆様に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。



イオン黄色いレシートキャンペーン
ご協力ありがとうございます



毎月11日に開催されているイオン黄色いレシートキャンペーンに、パンジーの会はビックエクストラ平群店にて投函ボックスを設置させていただいています。今年度は9000円の寄贈をいただき、デイキャンプの用具などを購入させていただきました。ご協力ありがとうございました。今後とも当会の活動に無駄なく有効利用させていただきますので、引き続き、今後ともパンジーの会へのレシートの投函をよろしく願いいたします。

各部報告

アド部 行政等訪問活動報告

10月4日(月)に代表と副代表の2名で訪問活動をしました。

各訪問に際し、まずは当会の活動内容を伝え、全国LD親の会からの出版物のお知らせ、当会の講演会の周知協力をお願いしました。まず、奈良県障害福祉課課長補佐、障害者雇用促進係係長にお会いし、特例子会社を増やすこと、受け入れる企業も本人も経験や理解を深めるため、発達障害のある人の各企業への実習期間を一人10日以上に伸ばすこと、受け入れ企業には受け入れ人数に応じて金銭面での援助をすることを要望しました。

次に、労働局職業安定部職業対策課課長、同課障害者雇用担当官にお会いし、7月から始まった発達障害者雇用トータルサポーターの案内の字体を学習障害のある人にも読みやすいUDフォントに変更してもらうこと、トライアル雇用という形だけでなく、10日以上インターンシップ制度の導入を要望しました。

奈良県中小企業家同友会事務局長からは、奈良同友会障害者問題委員会オンライン会議への参加のお誘いがあり、1月26日に副代表が参加することになり、当会の活動や講演会のお知らせをさせていただきました。

最後に、奈良教育大学特別支援教育特任講師にお会いしました。週四日、4人の相談員による相談支援、鉄オタ倶楽部のお話をお聞きしました。この日にお会いできなかった教育学部学校教育講座越野和之教授には、全国LD親の会出版書籍、および講演会チラシ、通信をお送りする旨をお伝えしました。

小中高部 奈良県教育委員会訪問

11月10日(水)に小中高部の保護者5名で特別支援教育推進室の先生方に質問をし、ご回答頂きました。例年は県庁に訪問し対面でお話をお伺いしていましたが、今年はコロナ禍という事でzoomでの質疑応答とさせて頂きました。

〈質問〉高校の通級教室はこれから増えるのか。また高校での特別支援や合理的配慮がこの一年でどのように進展したか。

〈回答〉通級教室は大和中央高校以外に一校試験的に進めているところがある。どこの高校かはお答えできない。特別支援や合理的配慮については引き続き、各高校に配置されている特別支援教育コーディネーターがそれぞれの学校で対応している。人の入れ替わりもあるが、支援計画を連絡会で引き継ぎ対応をしている。

〈質問〉小学校、中学校の支援級の入級基準について、情緒障害や精神障害の判定では入級することは難しいのか。また以前と基準は変わってきているのか。

〈回答〉基準は以前と変わらず情緒障害、精神障害だから入級が難しいという事はない

〈質問〉コロナの影響でタブレットでの教育が普及してきているが不登校の子供達にも活用されて学習が行き渡っているのか。

〈回答〉昨年から一人につき一台準備をして使い方に慣れてきた頃だと思う。不登校の子供達にどう対応していくかは地域や学校によって進捗に差がある。オンライン上で出来るものもあると思うが、顔を出すのが嫌など不登校の子供の気持ちとも相談しながらになるので実際にはまだこれからだと思う。県としてはインターネットを活用した教育を進めていきたい。

土曜会青年部

デイキャンプ BBQ&フィールドアスレチック

日時: 2021年11月13日(土) 場所: 生駒山麓公園 野外活動センター

【計画案】 10:00 近鉄生駒駅 北口ロータリー集合

業務スーパーOK 買出し

11:00 生駒山麓公園 野外活動センター着

参加費を徴収し、受付に払う。

11:20 BBQの準備

火おこし班、調理班

12:00-13:30 昼食 ワイワイ

片付け

14:00-15:00 フィールドアスレチック

15:00 解散式



【準備物】 参加費 2000円+交通費、おにぎり(自分で食べる分) 水筒
うちわ タオル お皿 おはし ケータイ 薬(いる人) 学生証
手帳(ある人は必ず持って来てください。割引があります。)

【買出し】 牛肉 豚肉 ウィンナー・・・(各々100g×人数分)
野菜・・・キャベツ(1) とうもろこし 玉ねぎ ピーマン
しいたけ (各々人数分)
飲み物・・・お茶 サイダー ファンタグレープ オレンジ
(各々ペットボトル1本)

(※) 手帳を持参すれば、本人と介助者の施設利用料金が半額になります。
また、車の駐車料金(520円)も無料になります。お忘れなく!!

活動記録

8月に夏のデイキャンプを計画していましたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、11月に延期、“秋のデイキャンプ”と名称変更し実施しました。天候にも恵まれ、絶好のBBQ日和となりました。

中・高生の活動ですから、6年間という短い活動です。しかし、青年会の会則にも“自分たちの力で活動し・・・”とあるように、大人のを借りずに行います。幸い、青年会のOBも2人アドバイザー参加して下さり、彼らの励ましもあって、食材の買出しも、BBQのための火起こしも、肉や野菜を焼くのも、7名の青年会だけですべて行いました。

今年は、保護者も5名とアドバイザーとして、角谷さんも参加して下さいました。早速保護者会を開いて、互いの悩みを出し合い、角谷さんから色々なアドバイスを頂いていました。

今回、青年会には、新たなミッションを課しました。それは、

『すべて自分たちの力で調理し、調理できた肉等をお皿に盛り付けて、保護者にサービスすること!!』

青年会のメンバーたちは、皆悩みながら、「これは、どうする・・・？」
「手伝おうか?!」「ぼく先に焼き係をするから、君先に食べておいて。」
等、声をかけ合いながら上手に肉を焼き、それを保護者席に持って行きました。
もちろん、自分たちも焼きながら美味しそうに食していました。

保護者からは、「これから一週間に一回は晩御飯を作ってくれるかな?!」
との声も上がるほど、上手い焼き具合に焼き上げていました。

約2時間のBBQタイムは、楽しくあっという間に終わりました。

続いて、フィールドアスレチックへ出発。OBはカメラマンと見守りをかって出てくれ、30の難所を声をかけ合い協力しながら、すべてクリアしました。「前は15しかクリアできなかったけど、今回は22個クリアしたよ。」と話してくれた人もいました。

皆、楽しいひと時を過ごせただけでなく、心温まる声のかけ方を聞き、一人一人の成長を見ることができ、大変有意義なデイキャンプでした。

(文責；S.E.N.S-SV 大庭譲治)

当日は、少し肌寒かったですが、お天気も良く絶好のキャンプ日和でした。子どもたちは、買い物・火起こし・材料準備・バーベキュー担当と大庭先生と一緒に大活躍。先生と子どもたちのおかげで、お母さん達は、ゆっくりとバーベキューを楽しむことができました。感謝!!感激しました。

当日参加されたお母さんは5人、それにパンジー先輩のM君、ペアレントメンターの計7人で、日ごろの悩みや思い等ざっくばらんに話ししました。対象の子どもたちは、中学生以上ということで、進路の話が中心になりました。

参加されたお母さんたちは、しっかりと子どもの様子を把握していて、本人を尊重しながら子育てされているように感じました。

ただ、コロナ禍以降、劇的に様々な状況が変化している今、先が見えずに、どの選択が本人にとって最善なのか悩みも多い様子でした。

確かに取り巻く状況は変化していますが、すべてが彼らにとって不利ではないと私自身は感じています。

例えば、ソーシャルディスタンスで、職場でも一人で食事をすることも推奨されるようになりました。囲いを作って作業する現場もあります。マスク着用で、話す表情や声の小ささに注意されたりすることは少なくなりました。

そのような状況を見るにつけ、時代が彼らに追い付いてきたのではないかと感じることもさえあります。

キャンプに参加した子どもたちの表情は、明るく元気で楽しそうでした。安心して参加できる場所があるということは、子どもも大人も誰にとっても大事なことだと思います。また、「おしゃべりサロン」も再開したいと考えています。ご都合合えば、参加してくださいね。

最後に、25年以上パンジーにボランティアとして関わってくださっている大庭先生に心から感謝いたします。また、遠く九州から参加してくれたM君。いつもありがとうございます。そして役員の皆様、活動協力本当にありがとうございます。

おかげさまで、皆さんからパワーをいただいた一日でした。

(ペアレントメンター K)

パンジー各部活動報告 & 今後の予定



《 運 営 部 》

活 動 報 告

- 10月 4日 アド部行政等訪問（県障害福祉課・労働局・中小企業同友会・奈良県教育大学）
- 11月 7日 近畿ブロック研修会【熊上 崇氏（長所指導で子供が変わる）】（オンライン開催）
- 11月10日 奈良県教育委員会訪問（オンライン開催）
- 11月23日 パンジー役員会（オンライン会議）
- 12月 4日 パンジー30周年記念講演会【小瀬古 伸幸氏（ひきこもりにならないために）】
（オンライン開催）
- 3月 6日 近畿ブロック会議（オンライン会議）
- 3月27日 パンジー役員会（オンライン会議）
- 4月24日 新旧役員会（あすなら苑）
- 5月14日 パンジー通信・総会資料印刷
- 5月22日 パンジー総会・全体交流会（あすなら苑）

今 後 の 予 定

- 6月12日 全国LD親の会第15回総会（オンライン開催）
- 7月10日 近畿ブロック会議（オンライン会議）
- 10月 1日 近畿ブロック研修会（オンライン開催）
- 11月13日 全国LD親の会第21回公開フォーラム



《小 中 高 学 部》

活 動 報 告

- 6月9日 サロン川西
- 7月14日 サロン川西
- 8月21日 レクリエーション（中止）
- 9月8日 サロン川西

今 後 の 予 定

- 10月13日 サロン川西
- 11月10日 奈良県教育委員会 訪問
- 11月13日 デイキャンプ
- 12月 8日 サロン川西
- 1月12日 サロン川西
- 3月 9日 サロン川西

《 ア ド 部 》

活 動 報 告

- 10月4日 行政等訪問
- 1月26日 中小企業同友会
障害者問題委員会オンライン会議

今 後 の 予 定

- 9月 行政訪問
- 10月 ランチ会

《 ピ ア カ ン 》

今 後 の 予 定

会員の皆様へ
おしゃべりサロンは、コロナ禍のため活動を休止しています。状況を見て再開できればと考えています。

土曜会各部

土曜会は、特別支援教育士SVの大庭譲治先生が共に活動するソーシャルスキルトレーニング(SST)学習の場です。土曜会活動は、小学生の児童部、中高校生の青年部、18歳以上の成人部の3つの部に分かれて活動しています。

児童部・青年部

活動報告

- 10月9日 土曜会活動/福祉センター
- 11月13日 レクリエーション
 デイキャンプ
- 12月11日 クリスマス会/福祉センター
- 1月 コロナ蔓延のため中止
- 2月 コロナ蔓延のため中止
- 3月 コロナ蔓延のため中止
- 4月9日 土曜会活動/福祉パーク

今後の予定

- 5月14日 土曜会活動/福祉センター
- 6月11日 土曜会活動/福祉センター
- 7月9日 土曜会活動/福祉センター
- 8月 夏のレクリエーション

パパボウを募集しています!!

成人部

活動報告

11月20日土曜日、筒井駅「焼肉いちばん」に過去最高の16名が参加しました。女子も3名参加して大いに盛り上がりました。やはりライブがいい!!

今後の予定

皆さん3回目のワクチン接種が進んでいます。
2月はまん延防止策で延期でしたが、5月21日(土)は開催します。
女性のFさんが幹事です。乞うご期待!

～書籍紹介～

親の会 30年の経験から自分たちの体験を通して日常の工夫を伝えるヒントブック。全国LD親の会が、各地の親の会会員からアンケートをとり、主に幼児期から学童期におこった困りごとや悩みのエピソードを聞き取り、テーマごとにまとめてみました。

このたび2巻目「集団の生活編」を2022年1月に発刊しました。

「集団の生活編」では1日の大半を過ごす学校や園などの集団での生活がより充実したものになることを願ったテーマにしました。家を離れ園や学校にルールがある中で、子どもたちが友達、先生、学習面でどんなことで苦労したか、親はどのように関わってきたか...など今回も体験談がいっぱいです。子育て中の親はもちろん、療育にかかわる人、学校の先生など、子どもに関わる人にオススメです。

かもがわ出版

「発達が気になる子の子育てモヤモヤ解消ヒントブック 集団の生活編」

全国LD親の会(編集)、安住 ゆう子(監修)

A5判発行160ページ 定価1,500円+税(3巻目以降は随時販売予定です)

